

1. 実施の狙いなど

- 日本郵便では2016年度から輸配送業務へのドローンの活用を検討しており、2019年度～2021年度まで3カ年にわたり、東京都奥多摩町において現行法制下における運用方法の検証を実施。
- 検証結果を踏まえ、新たな**実用化に向けた候補地**で配送試行を実施し、**来年度以降の実用化に向けた取り組みを推進**予定。

2. 実施内容（案）

- 実証場所：三重県熊野市紀和町木津呂地区（入鹿郵便局配達区内）
- 実証期間：2022年12月5日（月）～同年12月23日（金）（予定）

使用予定機体

使用予定機体：
ACSL社 PF-2 Delivery

【配送経路】

※国土地理院地図をもとに日本郵便作成



【配送手順】

①郵便局敷地内で
配送物をドローンに搭載

②郵便局敷地内の遠隔監視・操作
拠点から離陸を指示

③あらかじめ設定した経路に沿って
配送先エリアに向け自動飛行

④着陸または物件投下により配達
(配達後、郵便局に帰還)

ドローンによる配送の実施

3. 実証機体詳細

- ACSL社(日本)製のドローン「PF-2 Delivery」を使用します。

動力	: 電動(バッテリー)
航続可能距離	: 10km
最高速度	: 10m/s(36km/h)
最大離陸重量	: 9.8kg
最大積載量	: 1.7kg (80サイズ程度)
運航方式	: 自動航行
耐候性能	: 風速10m/s、降水10mm/h

- ・地上局PC画面で常時遠隔監視
- ・緊急時等には遠隔から操作介入可能
- ・非常用パラシュートを搭載

【外寸】※プロペラ含む

長さ：1173mm
幅：1067mm
高さ：654mm



(荷物用ケース搭載時)



(配送物搭載の様子)